



志津南 news

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

まち協だより

第9回理事会 (平成27年2月7日)

- ①平成26年度臨時総会(文書審議)の結果について代議員95名中81名から回答があり、3分の2以上に達し総会が成立。回答の結果は賛成81名、反対0名で、賛成が過半数以上なので、議案の会則改正は原案通り可決。
- ②地域史誌製作委員会の委員は1名の応募のみなので、各町内会から1名を推薦してもらうことに。
- ③老人クラブ連合会の一団体として、若草一味クラブが加入することとなった。
- ④まち協会則の改正(案)について説明があり、次回の理事会で審議することとした。
- ⑤「地域支え合い送迎支援活動実施要領」を、まち協の規則類のひとつとして位置づけし、「地域支え合い送迎支援活動規則」に改称することとした。
- ⑥平成27年度の会長候補者に中原会長を、監事候補者に芥川理事(若草三丁目町内会長)と原田理事(若草七丁目町内会長)を選定した。



地域で認知症支え合い 先進雄琴学区を訪問研修

志津南学区社会福祉協議会福祉委員と民生委員児童委員協議会委員30名が2月17日、認知症の方を地域で支え合う「雄琴学区の地域ケア会議の取り組み」を学ぶため、大津市・雄琴学区社会福祉協議会を訪問、研修しました。写真。

厚労省の推計によると、団塊の世代が75歳以上になる10年後(2025年)には、高齢者の5人に一人(全国で700万人)が認知症に

- ▼若草一丁目
日時 4月5日(日)
午前10:00
- (若草第一集会所)
▼若草二丁目
日時 3月21日(祝)
午後0:30
- ▼若草三丁目
日時 3月22日(日)
午前9:30
- ▼若草四丁目
日時 3月28日(土)
午前9:30
- ▼若草五丁目
日時 3月21日(祝)
午前10:00
- ▼若草六丁目
日時 3月28日(土)

町内会総会日程

- ▼若草七丁目
日時 3月22日(日)
午後0:30
- ▼若草八丁目
日時 3月22日(日)
午後2:00
- ▼岡本町西
日時 3月21日(祝)
午後3:30
- (以上市民センター)
▼かがやきの丘
日時 4月12日(日)
午前10:00
- (きらり会館)
▼コーシーガーデン
日時 4月4日(土)
午前10:00
- (自治会館)

なるとされ、認知症になっても住み慣れた場所で住み続けられる支え合いのまちづくりが求められています。今後急速に高齢化が進む当地域においても、「認知症の方の見守り」は避けて通ることのできない重要な喫緊の課題です。

雄琴学区は、平成15年(2003年)から関係者同士顔の見える地域ケアの仕組みとして「地域ケア会議」を発足させ、「お互いさま助け合いの町」を目指して、12年間取り組んでこられて

います。

研修会では、現在では「お互いさまのまちづくりの意識が向上し、助け合いの気持ちりが住民に浸透して、あたりまえにそっと見守り、



声かけ、寄り添い、助けると言い合える風土が生まれてきた。この活動が地域支え合いの源となっている」と取り組みの成果が語られるなど、熱い思いが伝わってくる中身の濃い研修となりました。

当地域においても、雄琴学区の取り組みを参考に地域のことは地域で支え、安心して暮らしていけるまちづくりをめざし一層福祉の充実へ皆さまと手を携えて推進していきたいと思えます。(社協・民児協)

- ※追分鴨田は開催済み。
-
- ▼まちづくり協議会総会
日時 4月19日(日)
午前10:00
(市民センター)
- 資源回収
3月15日・4月5日
若草一丁目〜五丁目
3月22日・4月12日
若草六丁目〜八丁目
岡本町西
3月28日・4月14日
かがやきの丘
- 回収品
古新聞(チラシも可)
古雑誌・段ボール・古着
☆朝9時までに自宅前へ

あいさつ啓発の看板設置

志津南学区青少年育成委員会(増尾委員長)は一月末までに、かがやきの丘町内会およびコーシーガーデン自治会の協力を得て、両地区内にあいさつ運動啓発看板をそれぞれ3枚設置しました。

あいさつはコミュニケーションの基本であり、あいさつを通して子どもたちが公共心や社会性を醸成していくことは大変重要です。このような考えのもと、草



町並み保存委員会から

◇建て替えと植栽

お母さん 最近、建て替えのお家を見かけるようになりましたね。若いご家族が入居されるとうれしいですね。



お父さん そうだね。高齢者だけの町にはなあってほしくないからね。

お母さん でもね、家は新築をされたらだけと植栽がされていなくて、完成したとはとても思えないんですけどね。規則をご存じないのかもしれないね。

副会長(町並み保存委員)さんにお知らせします。副会長(町並み保存委員)お知らせありがとうございます。新築(建て替えも新築扱い)の場合、地区計画の届出を市の都市計画課に提出し審

津市青少年育成市民会議は「地域総ぐるみ挨拶運動」を推進しています。志津南学区青少年育成委員会はこの方針を受け、あいさつ運動の活性化を願って看板を設置しました。

今回設置した看板には、昨夏に募集したあいさつ啓発作品の中から選ばれた、橋本歩花さん(志津南小6

3周年「絆」が喫茶無料解放

ふれあいハウス「絆」は2月5日、開設3周年を迎え、喫茶コーナーを無料開放、来所者にホッとするせんざいを振る舞いました。写真。



お父さん そうだね。高齢者だけの町にはなあってほしくないからね。お母さん でもね、家は新築をされたらだけと植栽がされていなくて、完成したとはとても思えないんですけどね。規則をご存じないのかもしれないね。副会長(町並み保存委員)さんにお知らせします。副会長(町並み保存委員)お知らせありがとうございます。新築(建て替えも新築扱い)の場合、地区計画の届出を市の都市計画課に提出し審

年)の「町中に元気を分けようあいさつで」などの標語を記した看板が掲げられました。写真。看板を見かけたら、近くにいる方々とあいさつを交わしてみてください。

地域の皆さんのあいさつ活性化、ひいてはコミュニケーションの活性化の一助となれば幸いです。

市民センターからの帰り道、仲間同士誘いあってまた「はじめですが」と友だちに誘われて来所された方も楽しい時間を過ごしておられました。

あまりにも長期間植栽のない状態が続くと好ましくありませんので、副会長(町並み保存委員)から事情をお聞きしますので、お知らせいただければありがたいです。疑問がありましたら、遠慮なくお聞きください。皆さんの意見がより良い町づくりに役立ちます。

【関係条文】地区計画の地区整備計画全般に よる。若草地区町並み保存規則基準全般による。



体振がボウリング大会

ふれあいハウス「絆」は、開設以来多くの方のご協力ご理解をいただき、述べ1万5千人が来所され、地域に少しずつ根を張り成長しつつあります。この活動を維持し、発展

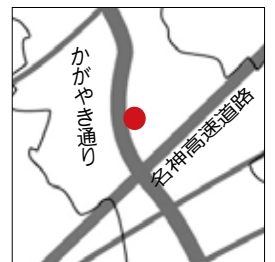


2階で元気に仲良く遊んでいた子どもたちにせんざいを勧められると、お母さんが「せんざいは苦手かなと思ってたのに、おいしいので、たくさんいただきました」と子どもの笑顔に、お母さんもうれしそうでした。せんざいは好評で、大人70人、子ども7人を迎え一日中大賑わいでした。

させていくために、今まで以上に「絆」を利用していただき、これからもお互いに高齢化社会を支え合うように努めていきます。

志津南学区体育振興委員会の第3回ボウリング大会が2月22日、ACT草津エースレーンで行われました。参加者は71名(小学生20名、女性16名、男性35名)。23レーンを使って、3部門(小学生・女性・男性)に分かれて、競技を実施しました。当日参加の方もみえて、皆さん終始和やかに、元気に楽しめました。次年度も開催を予定していますので、ふるって参加していただきたく思います。楽しんでいただける大会をめざして体振委員一同協力して努力していきますので、新年度も皆様の協力を頂きたくお願い申し上げます。(体育振興委員会ボウリング大会担当 星野真直)

かがやき通り フォト散歩



若草交差点に向かって伸びてゆく「かがやき通り」は、ちょうどこのあたりから上り坂になる。午前7時半ごろから歩道は志津南小学校に向かう児童たちの長い列に埋め尽くされる。長い間、若草・岡本西地区だけだった小学校は新しい住民が増えたおかげで活気にあふれている。「坂の上の雲」を目指す子どもたちの勢いで、この町が元気な町であり続けますように。

フォト散歩終了
一年間にわたって連載してきました「かがやき通りフォト散歩」は今月号をもって終了します。写真を担当してくださったのは若草4丁目目の松谷孝子さんです。

連載を終えて

志津南学区は本当に多種多様な生活のできる素晴らしい町です。たまには一日

た。暑い日も寒い日も、雨の日も雪の日も、カメラを手に歩き回ってもらった一年間、「かがやき通り」という縛りの中で大変だったと思います。本当にご苦労さまでした。

の終わりに家族で、夫婦でワインとイタリアンコースなんてお洒落を決め込んで、ちよっと一走りすれば広々とした山や湖。こんな町を

この志津南学区には、絵画、陶芸、面打ち、刺繍など、さまざまな創作活動に興味として楽しんでおられる人々が勢いらっしやいます。趣味とはいえず、季節を感じさせる作品の出来栄は素晴らしいものがあります。

新企画

「志津南美術館」

そこで紙面上に「志津南美術館」を開設、「紙上作品展」と銘打って、そんな方々の作品を紹介していくシリーズを4月号からスタートさせます。

だが、はてさてどうでしたでしょうか。(松谷孝子)

ご存知ですか 「地域サロン」

志津南ニュースの紙面で「地域サロンXX」とか「ふれあいサロン△△」といった記事を見かけたことがおありでしょうか。この「地域サロン」といったい何々、と思っただけの方もいらっしゃるのではないでしょうか。

地域サロンは草津市が補助金を出して一人暮らしの高齢者らが身近なところで気軽に集まり、出合いの場仲間づくりの場、憩いの場に、と推進している事業で、現在135カ所あります。

この志津南学区でも「お茶の間」「懐メロを歌う会」「かがやき」「かがやきの丘なごみサロン」の4つの地域サロンが活動されています。人と会って楽しい時間を過ごしたり、定期的に外出する機会があると、高齢になっても寝たきりや認知症になりにくく、いきいきと暮らすことができるというわけです。

初回はふれあいサロン「お茶の間」(小早川敏子代表)です。

「お茶の間」は4年前に若草第五集会所を会場にスタート、毎週金曜日午前10時から正午まで開いています。毎回20名余りが集い、100円でお茶とお菓子をつまみながら「仲間づくり・居場所づくり」として楽しく会話も弾んでいます。

毎回「こんにちは」と笑顔の未就園児を連れとお母さんたちが立ち寄り、世代を越えた交流風景が見られます。

また3か月に1度、年4回のお誕生会を開いています。その期間中に誕生日を迎えられた方々を紹介し、ギターに合わせハッピーバースデーを全員で歌いケーキでお祝いします。

誕生日会にはミニイベントを企画し、身近な芸達者な方を招き、歌・演奏・落語・手品・腹話術等々披露してもらっています。どなたでも参加できます。お友達と誘いあわせてぜひ一度のぞいてみてください。

「無理をせず、楽しく、笑顔で過ごそう」をモットーに、スタッフ一同お待ちしております。(写真は昨年9月のお誕生会)

地域サロン 「お茶の間」



また3か月に1度、年4回のお誕生会を開いています。その期間中に誕生日を迎えられた方々を紹介し、ギターに合わせハッピーバースデーを全員で歌いケーキでお祝いします。

やさしきシヤワーで認知症予防

やさしき学級公開講座で学ぶ

志津南市民センター(公民館)のやさしき学級第9回公開講座「認知症予防ゲーム」が2月25日、同センターで開催され、63名が参加しました。写真。

講師はNPO法人認知症予防ネットの高林実結樹さん。高林さんはまだ家庭内介護が当たり前だった1980年代に認知症の実母から「よそいきの言葉」をかけられた時、心が痛んだと話し、母親を亡くした後、雑誌で認知症予防ゲーム「スリーA」(あかるく、あたまをつかって、あきらめない)を知ったそうです。



高林さんは「認知症の人は朝から晩まで家族に叱られ、萎縮し、心を閉ざしてしまう。その心をほぐすのが認知症予防ゲーム」と説明、円形に椅子を並べ替え、スリーAの「やさしさのシヤワー」を実践しました。「1から10」の数を指折りしながら数えていくのですが、途中からほとんど速く

認知症予防につながる指の運動をする参加者



なり、指を折ることがついていけないくらいに速さになった時、自然と笑いが起きます。この時、支援者が「私も出来なかった」と明るく話すことで「ああ、あの人も出来なかったのだ」と安心するということです。

大切なことは「優しく語りかける『春風ムード』と『やってみましょう』の声かけと『やさしさのシヤワー』で参加者を巻き込んでいくこと」と強調しました。

また「もしもしかめよ」では、胸にこぶしをあてグー、その反対の手は前に突き出しパーとし、「右がパー、左がパー」と、ゆっくりに言葉かけから始め、歌の

リズムに切り替えていきます。その途中、突き出す手をグー、胸にパーを当てるように変え、「右がグー、左がグー」とさつきとは反対の動きが始まると、前より難しい上、歌のリズムが速くなってしまうため失敗続出、みんなで大笑い。

さらに「お手玉」では、箱に並べられたカラフルなお手玉に「きれい」と声が上がると「きれいなものを見る心のトキメキが大事ですよ」と応じるとともに、

前日にお手玉をきれいに並べておくことも支援者の「見えないやさしさのシヤワー」と、その大切さを訴えました。

折々の記



ふと気が付くと、4月には長男が中学一年生に、次男が小学三年生になろうとしている。

思い起こせば、結婚して十三年、いろいろなことがあった。二人が生まれた日のことが、ついでこの間のことのように懐かしく思い出される。

初めての子育ては、慣れないことばかりで悪戦苦闘の毎日だった。なかなか泣き止まない時は、どうしてなのかかわからず、オムツを代えてみたり、ミルクをあげてみたり、あやしてみたり。泣き止んだときはホッとしたものだ。でも、子育ては大変な中にも喜びがあった。初めて

社会を実現することを目標とする高林さんは、最後に「今回の講座を受けた人はみなさん支援者ですよ」とこれからの活動に期待を寄せました。

歩いた時や初めて言葉が出た時は、夫婦ともどもとてもうれしく思った。

幼稚園、小学校と成長していく中で、発表会で少し照れながらも 桃太郎の役を最後まで頑張ったこと、運動会のかっこいい初めて一番をとったこと…。子どもたち二人で 母の日に感謝の気持ちを書いた手紙をくれたこともあった。とてもうれしかったことを覚えていく。

もうすぐ春

これからもあるかもしれないけれど、悲しいこと、辛いこと、成長を静かに見守っていきたいと思っている。

子育ての中では、私子どもを育てているように思っていたが、私も子どもに親として育ててもらっているような気がする。

心と心で向き合っていく、子どもにとって誇れる親でありたいと思う。(Y・T)

こよみ

- 3月19日(木)
 - ☆志津南小学校卒業式
 - 9:15~11:00
 - 3月21日(土)
 - ☆社会奉仕
 - 8:30 若草中央公園集合
 - 3月24日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 4月3日(金)
 - ★ふれあい昼食会
 - 12:00~13:00
 - ボランティア「泉」
 - 4月4日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
 - 8:15 若草中央公園集合
 - 4月14日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会
 - 10:00~11:30
 - 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
 - 10:00~12:00
 - 若草第五集会所
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です